

## 令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質 問	回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備 考
西横野	1	「文教都市あんなか」という標語はもう取り下げられているのか。	現在も掲げている。教育委員会を中心に、郷土学習や「安中ふるさと人物事典」の改訂、「ふるさと安中みらい学」などの取り組みを行っている。	学校教育課 文化財課	教育関係		【学校教育課】 市内小中学校では、今年度より「ふるさと安中」に誇りと愛情をもち、自分の生き方について考える力を育成する「ふるさと安中みらい学」に取り組んでいる。安中市には、歴史的・文化的遺産や環境資源が豊富にある。それらを教材として、総合的な学習の時間を中心に学習し、安中のために考え、行動できる子供たちを育てていきたいと考えている。
西横野	2	AI新交通の時間を以前より拡張していただいた。拡張して利用者が増えたか。	最初のころは、1日の平均乗車数が6人台だったのが、見直し後9.4人となり、徐々に増えている。乗車は西松井田駅、降車は松井田病院が多い。	都市計画課	公共交通		
西横野	3	松義台地が圃場整備され、10年が経過した。農地から都市計画に転用が可能となる。活用のための幹線道路が重要であり、都市計画マスタープランに入っていて非常に良かったと思う。	市全体、西横野地区の発展を考えると、幹線道路が重要となる。マスタープランの構想道路三つのうちの一つに位置づけており進めていきたい。	都市計画課	まちづくり		
西横野	4	クマの件について、先日、警察が銃を扱うことになって良かったと思う。	松井田の街中にも出没した。そのため捕獲の檻を設置したが、なかなか入らない。小中学生にはクマ鈴を配布した。また県主催でクマの行政対応訓練を行った。今後も放棄地対策や鳥獣対策を行っていききたい。	農林課	有害鳥獣対策		【農林課】 クマ対策として、移動経路となっている河川敷の整備が有効であると考えています。今年度、松井田町松井田地内における碓氷川河川伐木工を、安中土木事務所が実施する予定になっています。
西横野	5	ごみ出しサポートについて、80歳から75歳になるとのことだが、ほかに特例は認めてもらえないか。高齢の母、息子世帯で、母は動けず、息子が倒れ救急車で運ばれた。	民生委員さんが認めたときなど、特例について検討したい。	高齢者支援課 環境政策課	環境関係		【環境政策課・高齢者支援課】 ごみ出しサポート事業の利用条件の見直しにつきましては、今後も適宜、検討してまいります。
西横野	6	西上磯部の工業団地造成工事だが、道路も含めての整備となると思うが、この県道に大型のトラックが通る。朝は交通量が多く、特に小学生が歩行している。この区域の道路の整備をしていただきたい。	県と協力しながら、県道の整備、安全対策等していきたい。	土木課	道路関係		【土木課】 県道の整備につきましては、群馬県に協力をしながら進めていきたいと考えております。
西横野	7	横野平の構想道路と西上磯部の工業団地をリンクするような形でしたほうがいい。また、磯部温泉の計画、新駅の道路についても含めて新しい道路の建設をお願いしたい。	県と協力しながら、県道の整備、安全対策等していきたい。	土木課	道路関係		【土木課】 県道の整備につきましては、群馬県に協力をしながら進めていきたいと考えております。
西横野	8	クマの情報共有の仕方、その後の対策方法など具体的に進めていただきたい。	情報については、LINEやメールで発信している。また、鳥獣害対策の講演会などもしていきたい。	農林課	有害鳥獣対策		【農林課】 クマの目撃情報が市や警察にあった場合、即座に、メールや防災無線にて情報を発信し、市民の皆様への周知に努めています。また、R8.2頃、クマの研究者を講師に招いて一般市民を対象に、ツキノワグマ講演会(仮称)を開催する予定になっています。

## 令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質 問	回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備 考
西横野	9	移住の政策を進めていただきたい。住んでいる人に子どもを産んで育ててもらうのでは間に合わないぐらいの速度で子どもが減っている。違う地域の方に来てもらう、または自分の息子さんや娘さんが市外や県外にいる場合は、戻ってきてもらうような政策をお願いしたい。	移住された方にその地域のいいところをPRしてもらったり、移住のさまざまな経済的支援をしたり、地域の魅力を高めていき、また都内で開かれる移住フェアなどにも積極的に参加し、将来的に人が増えて行くように進めていきたい。	政策・デジタル推進課	移住・定住		【政策・デジタル推進課】 本市では令和6年度に「移住・定住アクションプラン」を策定し、「住んでみたくなるあんなか」に向け取り組んでいます。 市内出身の方にも戻ってきてもらえるよう、積極的にPRを実施します。
西横野	10	旧臼井小学校、松井田南中学校のサウンディング型市場調査について、法人企業に対して廃校の利活用を募集しているが、地元住民の意見を聞かずに募集するのはいかがなものか。また、参考に九十九小の今後についての説明会に参加したが、年間の維持管理費が336万円かかるとのことだが、詳細をみると維持管理費をわざと高く見せて事業者に売却することを推進しているような印象を受けた。公共施設としての利用や地元アンケートをしたほうがいいのではないかな。	わざと高く見せてるということはない。正確な数値を出している。廃校の利用について、後閑小学校は地域の団体から要望書も出てきていて地元の人の意見を聞いていないわけではない。市としての方向性を示し、それから皆さんの意見を聞くというほうがより建設的な議論ができと思っている。また、2057年までに公共施設を減らすという計画があり、現在安中市は一人当たりの延べ床面積からの計算で、多い状況にある。今後はそれを減らしつつも地域の活性化につながるいい提案であれば聞かせいただければと思う。	資産活用課	市有施設有効活用		【資産活用課】 廃校など遊休施設については、安中市遊休施設利活用基本方針に基づき、利活用の検討を進めています。行政利用が可能かどうかの庁内ニーズ調査の結果、民間事業者による利活用の方針となりました。利活用を進める中で市民ワークショップを行い地元意見を伺いました。可能な限りご意見を取り入れ公募を実施しています。そのほかの施設でも住民の意見を可能な限り利活用に活かしてまいります。